

各 位

会 社 名 株式会社 CARTA HOLDINGS
 代表者名 代表取締役会長兼 CEO 宇佐美 進典
 (コード番号：3688 東証プライム)
 問合せ先 取締役 CFO 永岡 英則
 (TEL. 03-4577-1453)
 (URL. <https://cartaholdings.co.jp/>)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年8月12日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年2月14日に公表しました2022年12月期(2022年1月1日～2022年12月31日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正 (2022年1月1日～2022年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	EBITDA (注)	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 28,300	百万円 5,500	百万円 5,900	百万円 4,100	百万円 7,600	円 銭 159.90
今回修正予想 (B)	28,300	3,500	4,100	4,100	7,600	159.83
増減額 (B - A)	0	△2,000	△1,800	0	0	△0.07
増減率 (%)	0.0	△36.4	△30.5	0.0	0.0	△0.0
(参考)前期連結実績 (2021年12月期)	25,821	4,973	5,614	3,104	6,703	122.68

(注) 当社は、経営上の重要な指標として EBITDA (利払い前・税引き前・償却前利益) を用いております。EBITDA は、税金等調整前当期純利益に支払利息、減価償却費、償却費、のれん償却費、固定資産除却損及び減損損失を加えた金額です。

2. 修正の理由

売上高につきましては、マーケティングソリューション事業において一部の大手広告主からの出稿伸び悩みが見られたものの、アドプラットフォーム事業における「テレシー」やコンシューマー事業における D2C 領域の売上高が計画を上回る見込みであるため、全体としては前回発表と変わらない予想となっております。

一方でアドプラットフォーム事業における「テレシー」やコンシューマー事業における D2C 領域及びゲームパブリッシング領域で、将来の大きな成長を企図した広告宣伝費の積極的な投入を計画したことにより、営業利益及び経常利益につきましては、前回発表予想を下回る見込みとなっております。

親会社株主に帰属する当期純利益及び EBITDA につきましては、投資有価証券売却益等による特別利益が、期首想定を大幅に上回る見込みとなったため、前回発表と変わらない予想となっております。

なお、配当金につきましては、1 株当たり中間配当 27 円及び期末配当 27 円の合計 54 円を予想しており、2022 年 2 月 14 日に公表した内容からの変更はございません。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上